

● ● ● 日大バラ園から引地川親水公園 ● ● ●

日時:2017年7月30日(日) 天候:朝一時雨のち曇り 16000歩 12km

集合:小田急江ノ島線 六会日大前駅改札 10時

コース:六会日大前→日本大学バラ園→引地川親水公園→東海道四谷怪談の地→藤澤浮世絵館→辻堂駅(解散)

参加者:平石(L) 高橋文(SL) 班長=村上 仁井

佐藤伊 勅使河原 小作 奴田 小野里 青松秀 河野 宮野 伊藤美 小島 市村 平林勝 桑原 木村
青松美 山田 中林 計22名

今朝のスタートは散々でした。早めに家を出たものの、東海道線と小田急線の遅れが最後まで響き、六会日大前駅に着いたのは集合時間の5分前！私以外は皆さんすでに集合済み、ここまでで大汗(冷や汗)をかいてしまいました。駅を出ると小雨が降っていましたが、傘をさすような雨ではなく、そのまま日大の構内に入ります。その入り口には「生物資源科学部」とありますが、はて何を学ぶ学科なのでしょう。構内は樹木が多く、緑に包まれて環境は抜群です。目的のバラ園は残念ながら入れませんが、フェンス越しに見た感じでは、すでに殆ど枯れていて見る影もないほどでした。お馴染みの引地川親水公園に着く頃には雲間から薄日が差し、蒸し暑くなってきましたが、ここで大庭城址を眺めながらのランチタイム。緑が目に入る田圃の中を歩き、東海道四谷怪談の地とも云わる「四谷」地区を通り辻堂駅方面へ。藤澤浮世絵館では、歌川広重・国芳・豊国等の浮世絵をはじめ、地元藤沢に関連する各種資料が展示されていて、皆さん時の経つのも忘れて見入っていましたが、もしかしたら本日のコースの“ハイライト”はここだったのかも(?) 改めて藤沢市を見直した一日でした。

<フォトレポート 小島>



後方の大庭城址を借景に引地川親水公園で。食後なのに笑顔が少ないようですが、食べ過ぎ or 足りなかった？



集合場所の六会日大前駅。綺麗な駅舎です。



駅の階段から続く歩道橋を渡り日大構内へ。



構内は樹木が旨くレイアウトされ綺麗です。



佐藤伊さんのストレッチ。皆さん揃っていますね！



本日のリーダー平石さんとSLの高橋文さん。



手頃な人数でリーダーの声も行き届きます。



構内にある「しげまるの森」



その奥になにやら石碑が・・・



日大農獣医学部発祥の碑でした。



雨に濡れたバラ園。花は殆ど散り侘しい園内。



雨に濡れた緑が目には沁みます。足元注意の下り坂。



広大な敷地内には農場がありました。



芝生の広場には洒落たデザインのセットが。



やっと構内から抜け出そう。ここでコース確認。



緑溢れる地から一転、現実世界へ舞い戻り！



何やら怪しい階段が・・・



その先には闇の世界が待っている？



聖ヶ谷（ひじりがやと）庚申供養塔。



引地川親水公園に到着。微妙な銘板です。



子供の頃もこうして覗いたものですが何かいるの？



引地川に沿って桜並木が続いています。



お花見シーズンの園内はかなり賑わいそうです。



■ランチは各自適当な場所で・・・ベンチが空いていて助かりました！



お喋り&しっかり食べた4人組！ 足りなかった？



人数を確認して、さあ午後の部スタートですよ。



「爺メン2017」のタイトルバックになるかも！



緑一色の田圃に行くKWC 御一行。すでに稲穂も。



何やら怪しげなトンネルが・・・



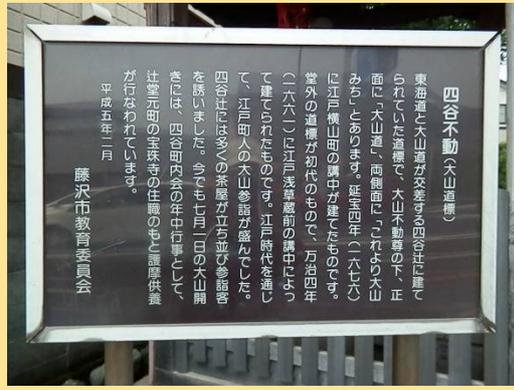
と思ったらごく普通の地下道でした！



小さな住宅街に出ました。



ほっとする地名が並ぶ一国に出ます。



四谷不動です。

東海道と大山道が交差する四谷。

この地名から東海道四谷怪談となった。

■東海道四谷怪談:「四谷怪談」は「忠臣蔵の世界」に仕組まれており、それ自身が忠臣蔵外伝といった形に作られているが、どうして「東海道」なのか。一説によれば、今の神奈川県藤沢市あたりに四谷という地名があったそうで、4代目鶴屋南北は「四谷怪談」を忠臣蔵の世界・つまり江戸を鎌倉に置き換えるために、藤沢が「四谷」だという便法で「東海道」とつけたのだろうとも言われています。しかし南北は、『忠臣蔵』と『四谷怪談』を表裏一体の関係に仕立てれば興味が増すと考え、大ヒットの歌舞伎芝居にした。従来から知られている「四谷怪談」のまま外題にするのでは、従来の四谷怪談の歌舞伎版と思われるだけでおもしろくない、お江戸でこんな話が起きるかとクレームもあるかもしれない、そもそも『四谷怪談』では短く素気なくて歌舞伎の外題としての締まりもない。そこで「東海道中膝栗毛」から「東海道」を持ってきて、みんなが知っている「四谷怪談」を即興でつなげて「東海道四谷怪談」としたとも言われる。(Web 関連サイト等から引用)



東海道沿いを辻堂駅に向かって。ゴールは近い！



先に信号を渡った組は、後ろを待つ間暫しの休憩。



辻堂駅を前にココテラス湘南に入ります。



7階には入館無料の藤澤浮世絵館がありました。

■藤沢市の浮世絵等資料コレクションは昭和 55 年に、市制 40 周年を記念して、日本大学元総長の呉文炳(くれふみあき)氏から譲り受けた江戸島浮世絵等が中心となり、以来、郷土資料の一環として、藤沢宿、江の島を題材とした浮世絵や、関連資料を収集してきたもの。(HP より)



江の島を描いたものですが水着姿と日本髪のコラボも。



展示されている浮世絵は全て本物。見応えがあります。



見学を終わって人員確認。行方不明者ナシ！



目の前の神台公園で佐藤伊さんのクールダウン。



平石Lの締め。駅はあちら、アフターは残って・・・



帰宅組の辻堂駅はすぐそこ。皆さんお疲れ様でした！

※今日は殆どが緑の多い歩きやすい平坦コースでした。朝方は小雨で涼しさを感じたものの、昼近くなるにつれ蒸し暑さが増し、やはりこの時期らしいウォークとなりました。総勢22名と程良い人数だったこともあり、全員の顔が見えて終始和やかな雰囲気になりました。交通機関の遅れで冷や汗をかきましたが、最後はいい汗で締めることができました！

↓次頁に花のスナップ写真があります。

※今回は男性17名に対し、女性は5名と“華のない”メンバーとなりました！そこで熊坂さんには敵いませんが、代わりに私がコース上で目についた花々を並べてみました。少しはこれで“地味目なレポート”が華やげば幸いです。但し例によって花の名はご容赦のほどを！（前日の大雨と曇り空のため、花も疲れ気味でした）







END